

番号	1
項目	大阪府、大阪市は夢洲が生物多様性ホットスポットとしての重要性を認識してもらえるでしょうか
<p>(回答)</p> <p>大阪府内の生物多様性ホットスポットは、大阪府が作成した「大阪府レッドリスト2014」において、生物多様性の保全上特に重要な場所として選定されており、大阪市では、5箇所が取り上げられています。</p> <p>夢洲については、5箇所のうちの1箇所に含まれており、西側に広大な裸地や草地、水たまりが広がっており、大阪湾有数の水鳥の生息地になっている旨が記載されています。</p> <p>大阪市としても、生物多様性の保全の重要性を認識しており、大阪府と情報を共有し、連携して市内の生物多様性の保全に向けた取組みを進めていきます。</p>	
担当	環境局 環境施策部 環境施策課 電話：06-6630-3262

番号	2
項目	万博が誘致された場合の、生きものの保全対策は、どのように考えられているのでしょうか？
<p>(回答)</p> <p>2025 年国際博覧会は、平成 30 年 11 月 23 日にフランス・パリで開催された BIE（国際博覧会事務局）総会で、大阪・関西で開催されることが決まりました。</p> <p>ご指摘の生きものの保全対策についても、平成 29 年 9 月、国が BIE へ提出しましたビッド・ドシエ（立候補申請文書）によると、環境と調和した博覧会会場を形成することとなっています。</p> <p>また、国連が 2030 年までに達成すべき目標を定めた持続可能な開発目標（SDGs）においても生きものの保全の重要性が掲げられており、さらに大阪府が作成した「大阪府レッドリスト 2014」では、生物多様性の保全上特に重要な場所である「生物多様性ホットスポット」の内、夢洲は広域的な観点で見ても特に重要な場所として選定されています。</p> <p>博覧会の会場については、国、大阪府、経済界とで開催主体である法人を設立し、その法人において整備を進めていくこととなりますが、大阪市条例に基づき環境アセスメントの対象となる事業であり、この手続きの中で動物を含め必要な調査を行い、影響があれば抑制するための対策を検討します。</p>	
担当	経済戦略局 万博誘致推進室 電話：06-6615-3028